



# 「ZOOM」で学ぶ！秋田の家庭学習

県教育委員会では、授業改革推進チームと秋田県大館市立城南小学校をZOOMでつなぎ、秋田県の取組を学ぶ希望研修を行っています。今号では、内容を抜粋し、**秋田の家庭学習**について紹介します。

## 家庭学習について

城南小の金澤研究主任に伺いました！



各学年では、どのような家庭学習をしていますか？

金澤教諭（研究主任）

1年生は、1日1ページ国語や算数の**ドリル学習**をします。児童によっては、1年生の後半から自分で自主学習の内容を考えて行うこともあります。



2年生になると、多くの児童が自分で内容を考えて行うようになります。大館市の大体の学校では、**自主学習の見本を作って家庭に配付**していて、保護者も協力的です。

3・4年生になると、国語や算数だけでなく、社会や理科の自主学習を行うようになります。5・6年生になると、**授業の予習**を行う児童もいます。

家庭学習を**継続して行うための手立て**を教えてください！

自主学習に対して**コメント**をまめに書いています。ゆっくり給食を食べる時間もないです（笑）。6割はほめて、**4割は「こういう風にやってはどうか」と助言**を与えています。

### ◆コメントの例◆

「ただイラスト、まとめだけでなく、ちょっとした知識をひろげていっているのがいいよね！」とコメントされています。

### ◆家庭学習ノートの紹介◆

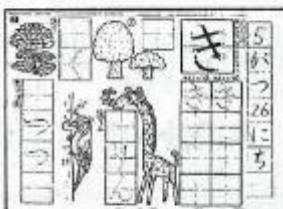
#### 国語の家庭学習ノートを始めます

ひらがなを覚え、文字を書くことに慣れてきた子どもたちです。今週、「あ」行のひらがなをプリントで練習し、家庭で学習する習慣がついてきていることをうれしく感じています。これから一文字ずつ、ひらがな五十音の順番に、言葉集めをしていきます。

石のノート見本にあるように、来週金曜日に、ノートに「き」の練習プリントを貼り、ノートの書き方のお手本を渡します。ノートの下部ページに1ページ分、「き」のつく言葉を書くようにします。ひらがな一文字につき、ノートを見開きで使用していきます。（学校で、「か」のつく言葉の書き方を練習してからノートを持たせませう。）

「き」のつく言葉を書くときには、

- ①お手本を見て、文字や言葉を正しく書く。
- ②自分で「き」のつく言葉を見付けて書く。  
(おうちの人と一緒に考えても楽しいですね。)
- ③自分で「き」のつく言葉を見付けて、ノート1ページが埋まらないときには、お手本の中から好きな言葉を選んで書く。  
というやり方から選んで進めてほしいです。



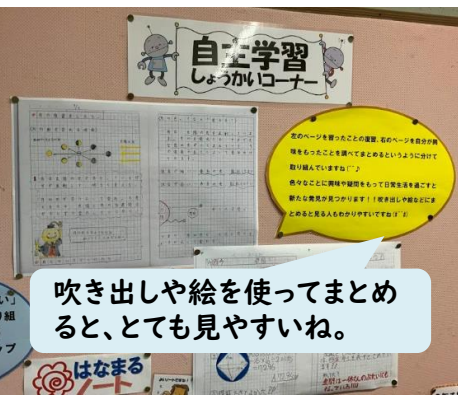
5月の学年通信(1年)で「国語の家庭学習」の例や手順を示しています。

さらに、通信には「**文字や言葉を正しく力**を付けるという「ねらい」も示されています。

※写真は、秋田県大館市城南小学校の「自主学習ノート」(6年生) (左)と学年通信(右)です。

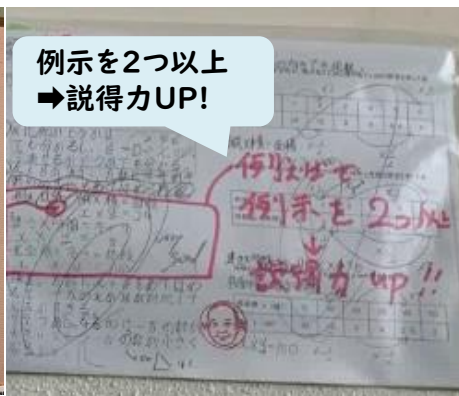
## 岡山県内の好事例の紹介

多くの学校で**学習意欲を高める取組**を行っています。一例を紹介します！



吹き出しや絵を使ってまとめると、とても見やすいね。

例示を2つ以上  
→説得力UP!



自主学習ノートや授業ノートのよいモデルを掲示するだけでなく、**教師がコメントを書き、具体的に何がよいのか**を示しています。

学習意欲を高めるだけでなく、**思考力・判断力・表現力等や自己肯定感も高める取組**になっていますね。



※写真は、倉敷市立乙島小学校(左)、倉敷市立倉敷東小学校(右)の取組の様子です。